

2026年2月19日

SCSK Minoriソリューションズ株式会社

株式会社エヌ・ティ・ティ・データ・イントラマートとの資本業務提携に関するお知らせ

SCSK Minori ソリューションズ株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役社長:戸田賢二)は本日、株式会社エヌ・ティ・ティ・データ・イントラマート(以下、イントラマート社)との間で資本業務提携契約を締結し、またそれに伴い同社株式を取得することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 資本業務提携の理由

当社は、アプリケーション開発・IT 基盤・運用サービスまでをトータルでサポートするシステムインテグレーターとして、さまざまなソリューションを最適な組み合わせで提供し、お客様企業における IT 課題のワンストップ解決や事業の成長に貢献しています。

イントラマート社は 1998 年に株式会社エヌ・ティ・ティ・データの社内ベンチャーとして事業を開始し、2000 年に専門会社として独立しました。ローコードおよび AI を活用したアプリケーション開発を支援するプラットフォーム「intra-mart」を中心、SaaS、コンサルティング、教育支援、システム構築などのサービスを提供しています。国内外 200 社以上のパートナーを通じて、大手企業を中心に 10,000 社を超える企業に採用されており、業務プロセス変革と持続的な価値創出に貢献しています。

当社は intra-mart ビジネスに 20 年以上の実績があり、高度な技術力と専門性により顧客満足度の高いプロジェクトを数多く成功に導いてきました。両社は営業、サービスなどさまざまな面で協力関係を築いてきており、当社は 2025 年 4 月に intra-mart パートナー制度の最上位ランクである「プラチナパートナー」にも認定されています。

このような経緯を経て両社は、本資本業務提携により、これまで培ってきたノウハウや人材といった経営リソースを活かし、製品・サービスの提供体制を一層強化していきます。特定の業種・業務領域に向けたソリューションの共同展開や販売強化を進めることで、顧客ニーズを迅速に反映できる事業基盤の構築と、中長期的な成長機会の創出、企業価値の最大化を目指します。

2. 資本業務提携の内容

(1) 業務提携の内容

両社は、販売・提案活動における連携強化に加え、両社の強みを活かした特定の業種・業務領域に向けて intra-mart を活用したソリューションの共同展開を進めます。特に、ERP との連携、レガシーシステムのモダナイゼーションにおける連携、IT 資産管理領域における intra-mart 活用などで協業し、あわせて、技術・ノウハウの共有や人材育成を通じて、提供体制とサービス品質の向上を図ります。なお、その具体的な内容や協業分野の拡大について今後も継続して協議を進める予定です。

(2) 資本提携の内容

当社は、イントラマート社株式 60,000 株(同社の発行済株式総数の 1.2%)を取得する予定です。詳細については、本日イントラマート社より発信されております「株式の売出し並びに親会社及びその他の関係会社の異動に関するお知らせ」をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先

SCSK Minoriソリューションズ株式会社

経営企画本部 経営企画部

TEL:03-6772- 6904

E-mail:koho@scskminori.co.jp